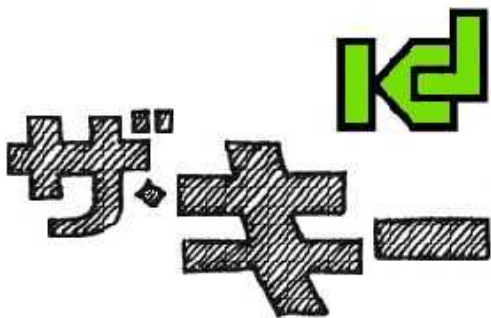




JARLクラブ登録番号 10-4-68 ↓ replace [(a)] with [0]
 発行 JR3KQJ 中島 昌己 (jr3kqj(a)jarl.com)
 編集 JH3HGI 吉村 豊樹 (thekey(a)kcj-cw.com)
 印刷 JA1PHE 大屋 宣昭
 レポート管理 JA20LJ 岩川 吉伸 (kcj-rpt(a)kcj-cw.com)
 会報発送管理 JH3EZV 勝本 健
 会員部 JM1PWW 工藤 博昭 (kcj-mem2(a)kcj-cw.com)
 会計 JA5QYR 佐々木 広武
 郵便振替口座 00860-1-13444 名義：全国CW同好会
 KCJホームページ <http://www.kcj-cw.com>

【ハムフェア、今年も出展】

KCJでは「ハムフェア」に2005年からブースを出展してきました。
 今年もCWの面白さ、KCJのPRをしたいと考えています。どうぞごゆっくりご覧ください。

【KCJ コンテストへのご参加、ありがとうございました】

去る8月16日～17日の「第35回 KCJ コンテスト」には今年も多くの方に参加していただきました。
 ありがとうございました。ご存知だとは思いますが、改めて以下のお願いをします。
 KCJ 主催のコンテストでは、ご提出いただいたログを全てデジタルデータ化して、専用ソフトで相互チェックをします。その結果、互いのデータが一致した交信について点数を計上します。
 したがって、コンテスト中、1局でもナンバー交換をされましたら、ログのご提出をお願いします。
 チェックログとしていただいても結構です。
 ログ提出期限は【2014年9月17日（消印有効）】です。 よろしくをお願いします。

全国CW同好会への入会について

KCJブースにお立ち寄りいただき、ありがとうございました。皆さんの中で当会（KCJ）への入会をご検討されている方に、入会についてご説明致します。

KCJへの入会資格は、個人局で、CW免許を保有していることのみです。

（現在、最年少の会員は小学生の女の子です）

「KCJ入会申込書」に、ご自身のアマチュア無線活動歴や、アマチュア無線やCWについてのお考えと自己紹介をお書きください。入会申込書が届いたとき、会から若干の質問をさせていただくかもしれません。ご理解ください。

会員はハムである以前に、よき社会人であることを強調しています。入会して、何か特別な利益があるという会ではありません。どの会員もボランティア精神を基に、会の運営に協力することが前提とされています。

本会会員は、電波法規の遵守はもちろん、アマチュア無線のよき習慣を不文律として守ることをモットーにしています。また、会員になられてからは、会の主催するコンテストに参加されたときは、主催者側の一員として必ずログを提出することを心がけていただきます。

長い生涯のうちには、いろいろな事情で好きなアマチュア無線から遠ざからなくてはならないこともあるでしょう。そのようにアクティビティの落ち

た時期にあってもアマチュア無線とCWには関心を持ち続け、本会会員であることに意義を感じ引き続き在籍していただきたいと思います。

そうした事柄すべてを含めてライフホビーというものだと私たちは考えており、このような考えにご賛同いただける方に入会していただけることを心から望んでいます。

入会申込方法

会員担当（JM1PWW）に、SASE（長型3号（A4三つ折り）の封筒に返信宛先を書いて92円切手を貼ったもの）を送って、入会申込書を取り寄せてください。

入会申込書はE-mailでのご請求にも対応可能ですし、KCJ-Web（アドレスは上記 KCJロゴの右）からダウンロードすることも可能です。

申込書請求先：〒174-0046 TK 板橋区

蓮根 1-1-22-205

JM1PWW 工藤博昭 (kcj-mem2(a)kcj-cw.com)

次に、入会申込書に必要な事項を記入してKCJ会長（JR3KQJ）に提出してください。

エクセルデータ・手書きの郵送・PDF/TIF変換してメール送付でも構いません。

申込書送付先：〒668-0821 HG 豊岡市 市場 602-1

JR3KQJ 中島昌己 (kcj-c(a)kcj-cw.com)

入会承認書が届いたら、所定の入会金を納めて、貴局もKCJの一員となります。

Members activity report (2014 June)

今月の一言

BY JA2OLJ/QRPP

超特大の台風接近。偏西風の蛇行に引っ掛かり、九州に近づくにつれて勢力減退。
 一時は アンテナへの被害も十分予想しましたが、先ずは一安心。今年はアンテナ修理・調整が何回 必要？
 CNDXは 国内・DXともに 50MHz帯までVery FB で、各局かなりの時間を無線に投入したのではありませんか。
 来月のレポートが大いに楽しみです。今回は JI3NOF局から NEW Report 頂きました。

KCJA	Total	1.9	3.5	7	10	14	18	21	24	28	50	144	430	1.2	2.4	SHF	SAT	UP	前回
JR3KQJ	657	47	47	47	47	47	47	47	47	47	47	46	44	34	11	5	47	0	1405
JA2MYA	590	47	47	47	47	47	47	47	47	47	47	41	27	7	0	0	45	0	1405
JA2OLJ	575	47	47	47	47	47	47	47	47	46	47	33	34	13	-	-	26	0	1405
JH3HGI	549	47	47	47	47	47	47	47	45	45	40	23	16	4	-	-	47	0	1403
JJ1INO	425	47	47	47	47	47	45	46	41	34	24	-	-	-	-	-	-	0	1405
JA7TJ	423	46	47	47	47	47	46	47	45	47	-	2	2	-	-	-	-	0	1405
JS2KHM	168	-	5	47	47	20	6	12	1	4	1	13	12	-	-	-	-	0	1405

AJA	Total	1.9	3.5	7	10	14	18	21	24	28	50	144	430	1.2	2.4	SHF	SAT	UP	前回
JR3KQJ	18353	1610	1615	1618	1624	1613	1609	1609	1588	1545	1147	616	471	211	45	25	1407	0	1405
JA8AJE	13013	1009	1451	1564	1594	1499	1291	1318	1075	1100	1087	21	4	-	-	-	-	11	1405
JA2MYA	11828	1484	1590	1616	1596	1243	978	826	590	549	559	390	120	21	0	0	266	0	1405
JA2OLJ	10026	1335	1509	1571	1509	764	737	677	398	377	572	286	185	34	-	-	72	-128	1405
JH3HGI	8243	528	1158	1571	1412	678	619	493	422	345	298	143	76	7	-	-	493	3	1403
JJ1INO	6030	390	870	1505	1564	548	388	317	184	176	88							2	1405
JS2KHM	1659	-	8	1018	395	42	8	26	1	7	1	96	57	-	-	-	-	0	1405

WAZ	Total	1.9	3.5	7	10	14	18	21	24	28	50	144	430	1.2	2.4	SHF	SAT	UP	前回
JA2OLJ	382	27	39	40	40	40	40	40	40	40	17	1	1	1	-	-	16	0	1405

DXCC	Total	1.9	3.5	7	10	14	18	21	24	28	50	144	430	1.2	2.4	SHF	SAT	UP	前回
JA2OLJ	2426	101	180	309	264	324	304	305	299	267	43	1	1	1	-	-	27	-1	1405
JA2MYA	1564	8	111	167	174	285	202	243	180	178	13	-	-	-	-	-	3	0	1405
JQ1NGT	977	17	54	157	59	139	117	245	36	127	22	1	1	1	-	-	1	0	1405
JR3KQJ	794	26	58	96	86	134	81	111	64	88	15	-	-	-	-	-	35	0	1405
JH3HGI	266	1	9	24	28	54	41	36	30	39	2	1	-	-	-	-	1	98	1403
JS2KHM	196	-	1	22	7	84	5	56	2	16	3	-	-	-	-	-	-	7	1405
JI3NOF	8	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	NEW

JCC	CFM	WKD	UP	前回	JCG	CFM	WKD	UP	前回	JCA	CFM	WKD	UP	前回
JA2MYA	884	-	0	1405	JG6CDH	591	-	20	1404	JR3KQJ	7494	-	0	1405
JA2OLJ	883	883	0	1405	JA2MYA	579	-	0	1405	JA2OLJ	6485	6854	0	1405
JJ1INO/QRPP	878	878	0	1405	JR3KQJ	577	-	0	1405	JA2MYA	6282	-	0	1405
JH3HGI	872	876	0	1403	JA7TJ	576	-	3	1405	JH3HGI	4336	5175	33	1403
JG6CDH	872	-	4	1404	JR3KQJ/10MHz	575	-	0	1405	JJ1INO/QRPP	2369		0	1405
JA7TJ	870	-	1	1405	JJ1INO/QRPP	574	-	0	1405	DXCC	CFM	WKD	UP	前回
JR3KQJ/10MHz	858	-	0	1405	JH3HGI	573	573	0	1403	JA2OLJ	347	347	0	1405
JR3KQJ	858	-	0	1405	JA2OLJ	570	570	0	1405	JA2MYA	331	-	0	1405
JS2KHM/7MHz	618	656	2	1405	JS2KHM/7MHz	285	305	0	1405	JG6CDH	279	-	1	1404
7N3SHX/7MHz	546	622	15	1403	7N3SHX/7MHz	279	318	6	1403	JA7TJ	227	-	1	1405
JS2KHM/10MHz	275	309	0	1405	JS2KHM/10MHz	82	92	1	1405	JR3KQJ	212	-	0	1405
JI3NOF/7MHz	98	154	98	NEW	JI3NOF/7MHz	5	17	5	NEW	JS2KHM	103	114	3	1405
										JH3HGI	70	98	0	1403
										JI3NOF/7MHz	8	20	NEW	

【関ハム出展を終えて】

関ハム担当 J030MA 長井浩輔

去る 7/19、20 の 2 日間、関西アマチュア無線フェスティバル 2014（通称：関ハム）にブースを出展しました。今年で 3 年連続、3 回目の出展です。



J030MA JP3ELL JR3KQJ JH3HGI
JR3XEX (OMA's 2nd) JI3CJP

は掛かりませんでした。3 年目ともなると認知度も上がっていますので、今年はスライドショー展示から動画展示へとレベルアップし、ザ・キー関ハム特別号（以下、会報）は 250 部、さらにはラバースタンプ等をまとめた初心者・初級者向け資料も 50 部用意しました。

いざ開会してみると、不安が的中。残り物には福が無かったようで (Hi) お客さんの動線上に存在していないことがあからさまにわかりました。手前に大きな「のぼり」が複数設置され遮蔽されるという誤算もありましたが、1 階から上がってきたお客さんの視界に KCJ ブースが入らないのです。開始早々、流動客が見込めないことを確信し、急遽「広報部隊（文末参照※）」を組織、1 階からのお客さんに会報を手渡しするという対策を 2 日間とも実施しました。

その結果、記帳者は 2 日間延べ 117 名（一部重複有り）、用意していた特別号 250 部は 249 部を配布することができました。記帳者は昨年より増加（2 年前の初参加時とほぼ同数）、特別号はもちろん記録更新となりました。場所が悪いながらも、何とか踏ん張れたのではと思います。

ただ、私が対応した中では多少 CW の質問があった程度で、いわゆる初心者向けレクチャーは大幅に減少しました。これは、初めから KCJ ブースに来る予定であった「目的客」はほぼ確保できたものの、通りがかった際にちょっと気になった、聞いてみたくなった、という「流動客」を確保できていないことの表れです。

従来はブースに立ち寄られた方が会報を手にし、その際に記帳もお願いするというスタイルでしたが、今回は場所が悪いこともあって、ブース外で配布するという手法を試行しました。その結果配布部数は大幅に増え、ブース来訪者増という結果も残りました。多少なり重複はあるでしょうが 249 人の手に会報を届けることができたはずで、今回のブース外配布に関しては意味があったと考えています。ただ、コストパフォーマンスも考えなくてはなりませんので、今後その効果を検証していきます。

関ハムでは 6 月上旬に開催される出展者事前説明会にて抽選を行い、くじの順番で出展位置を選んでいきますが、初出展から 2 年連続で 1 桁を引き当てる幸運に恵まれ、過去 2 回とも好位置に出展することができました（ちなみに、くじ引きは JR3KQJ 中島会長です）。

ところが今年は私だけの出席で当然くじ引きも私。1 桁の反動を予想してはいましたが、蓋を開ければなんとビリ。場所決め段階でつまづいてしまい、若干不安の残る船出となりました。

昨年までの経験から準備にはさほど手間



賑わう KCJ ブース

なお今回の展示では、従来のパドル・キー・キーヤー展示に加え、私が作った CW 運用動画を上映しましたが、多くの方に足を止めて頂き、概ね好評のようでした。来年はもう少しバリエーションを増やし、レクチャー編を重点的に作成したいと考えています。

今年も暑い2日間でしたが、大変有意義な時間を過ごすことができました。ブースにお越し頂いた方々、ブース当番をご担当頂いた方々、会長を始め、設営にご協力頂いた3エリアメンバーの方々、大変お世話になり本当にありがとうございました。来年も是非、ご協力を宜しくお願い致します。



JR3KQJ

JP3AYQ
(AHOYL)

JH3HGI

JG3SVP

JR3XEX

JA5CUX

※広報部隊メンバーは娘の JP3ELL 優菜(9)・瑞歩(7)・絢音(5)。女子3人は効果絶大でした HiHi

【会員からの投稿】

「皇居の桜」

KCJ#063 JJ1IN0/QRPP 井上洋輔

天皇陛下八十歳(傘寿)のお祝いに、皇居の桜を一般公開すると発表がありました。

場所は坂下門から乾門までの約700m区間で、約70本の桜があり、この場所の一般公開は初めてのこと、早速、4月4日に妻と見学に出かけました。

朝9時に自宅を出発し、10時半ごろ東京駅西口に着きましたが、すでに混雑の前兆か、東京駅の改札を通過するのに5分ほどかかりました。

そして、駅の外に桜見物らしい人の流れを見つけ、同調して歩き始めました。ところが、その流れは左折し南下して行きます。

結局桜田門まで行き坂下門を基点とした待ち行列の最後尾にリンクすることになりました。

その後、待ち行列幅も大きくなり進行速度も遅くなり、雨も降ってきました。中断して帰ろうか？我慢しようか？結局西の空が明るかったので計画続行と決心し正解でした。

手荷物検査とボディチェックを終え坂下門を通過したのは午後1時頃でした。

皇居の桜は、良く手入れのされた庭園の中に数本ずつバランス良く植えてあり、上品な感じがして、花より団子とは異なる風情を感じました。



乾門を出ると一般道で皇居のお堀沿いに満開の千鳥が淵の桜が満喫でき、花より団子の雰囲気が味わえました。

この日、イギリス大使館にも行きましたが、桜見物は一日前に終了したとの事、来年の楽しみにしました。

朝、家を出てから連続歩行、水筒を忘れ喉はからから、もう歩けないと妻、国立劇場の入口からタク

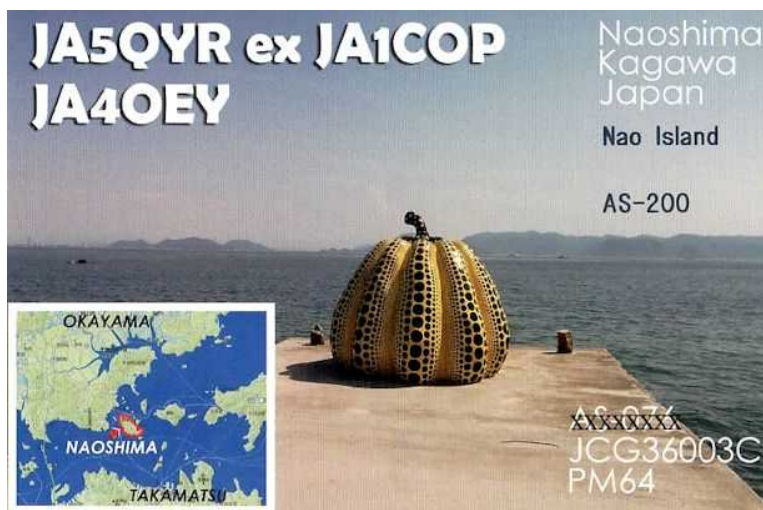
シーで東京駅へ、地下の飲食街で遅い昼食をとり帰宅。

それにしても、行列の中には、八十歳以上とお見受けすご老人もちらほらと、私、七十二歳も頑張らねばと思いました。

余談ですが、桜田門の南側には警視庁があります。最近では、テレビドラマ「相棒」でよく見かけますが、私は若いとき（昭和40年ころ）に仕事で度々行ったことがあります。最もその時代は「七人の刑事」に出てくる赤レンガ造りの建物でしたが。

「IOTA AS-200よりQRV」

KCJ#288 JA5QYR 佐々木広武



7月初旬、RSGB IOTA情報サイトを運営されているJN6RZM 山本OMより、四国周辺の島々が四国(AS-076)から独立分離し、暫定AS-200PとすることをRSGBのIOTA事務局が発表したと連絡がありました。

暫定AS-200Pを正式AS-200とするために、該当する島の固定局、小豆島のJA5CPJ、JA5FOP両局と直島の当局にて5大陸1000局とQS0を行って欲しいとの要請です。

3月にこの地にQSY後は、まず仕事を足固めと考え、無線には落ち着いてから出るつもりだった当局には寝耳に水でしたが、滅多にないチャンスに答え

るため、

ALL JA5 TEST、IOTA TESTを皮切りに、悪いCONDXの中、夜な夜なDXのハンターに応えるべくQRVしました。

8月4日の深夜には14MHzでEUからのパイルが発生し、スプリットでこれを2時間さばくという快挙も達成。

約1ヶ月で5大陸1000局のノルマを達成できました。

現在は、アクティブな国内外からのSASEが続々到来し、嬉しい悲鳴です。

ANTは10mのLW、PWRは50Wですが、これからも細々出しますので、AS-200の固定局をぜひゲットして下さい。



「最近のコンテスト参加状況 2014年8月」

KCJ#293 JN1WXW 皆川 剛

3月に転勤のためST川口市→ST越谷市にQSYしました。

また釣竿を出してみようとは思っているのですが、転勤先でまだ慣れないこともあり、仕事もQRL気味ですので、アクティビティがかなり下がっております。そのようなこともあり、FDコンテストにIBひたちなか市の実家から/1でお手軽に出ることを試みました。

移動局の常置場所は、実家ではないのでこの手が使えます。局種係数が×1となりますが、夏のコンテストの雰囲気味わうことにしました。準備時間もなく、また電話でのコンテストは全く興味がありませんので、50Cでの参加となりました。HI

<結果>

バンド	交信局数	得点	マルチ
50 MHz	169	168	27
合 計	169	168 ×	27 × 1 = 4536

<タイムチャート>

	21	22	23	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	合計
50	31	19	13	17	10	2	-	3	7	10	14	8	9	9	11	4	2	169
合計	31	19	13	17	10	2	0	3	7	10	14	8	9	9	11	4	2	169
累計			63			92			102		134			163				

<マルチマップ>

```

1111111111111111
0000000001111100000000111111111122222222223333333333344444444445
123456789012342345678901234567890123456789012345678901234567890
50.....***.**.*****.....*.*.....*.*.**....*...

```

<感想>

今回、移動局50Wでしたが、100Wと比較して違いがよく分かりませんでした。むしろ、送受のバランスが良いような印象を受けました。コンディション的には、Esなど大きなオープンもなく、台風の影響もあり、3エリア以西のマルチに非常に苦戦しました。6エリア本土も夜間に瞬間的に聞こえましたが、トロポカEsの残りなのか信号もフラフラで非常に厳しい信号でした。

唯一FIのJA9BSL/9が強力だったのが印象的でした。1エリア内は、100km以上離れているTK大田区のビーコンが終始Sメータを振らせて入感しており、比較的弱い局も楽にコピーできていました。

一方、北方面ですが、意識的にビームを向けましたが、8エリアは壊滅でした。瞬間的に聞こえたような気もしたのですが、空耳でした。7エリアはYMを除いて、何とか埋まりました。

TNX QS0 KCJ member!!

「雑感 2014」

KCJ#316 JA8AJE 笠原 勝

◆ハムの年齢上昇

若い人の参入がなくハムの平均年齢が上がっていることは以前から心配されてきました。

いまさらその証拠でもないですが、オール JA8 コンテストでは年代をコンテストナンバーにしていますので、例年平均年齢をチェックしています。

コンテストナンバーは RST+アルファベット一文字。例えば 599A は 10 代のオペが送るナンバーで 1 点になります。同様 20 台は 599B で 2 点という具合です。私が得た総得点を単純に総 QS0 数で割れば平均の年代が出るはずですが、これにはクラブ局、YL も込みで入っていますので、おおよその傾向を表しているだけです。

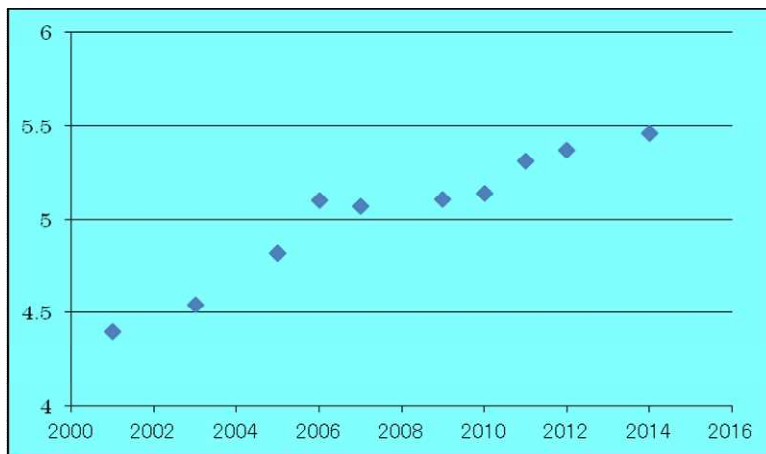
参加者の 40 代ナンバー D は 4 点、50 代 E は 5 点となっていますので、年齢の推移は 2001 年の 40 代半ばから 13 年後の 2014 年には 50 代半ばとなっており、2008 年前後を除いて総体的には平均年齢の増加がみられます。

参加者の 40 代ナンバー D は 4 点、50 代 E は 5 点となっていますので、年齢の推移は 2001 年の 40 代半ばから 13 年後の 2014 年には 50 代半ばとなっており、2008 年前後を除いて総体的には平均年齢の増加がみられます。

今や希少である A, B を 1, 2 点という得点配分を変える必要があります。（ログ提出時に意見として送っておきましたが、どうなりますことか）

◆コンテスト

今年はローカルコンテストにできるだけ参加することを目的にしています。



参加してもっとこうやれば効率があがるのと思うことあり、ベテランコンテスターを差し置いて記してみます。

まず冗長例；(右側はより良いと思える改善例)

(1) CQ CQ TEST DE JA8AJE JA8AJE TEST K	TEST JA8AJE JA8AJE TEST
(2) DE JA8ZZZ K	JA8ZZZ
(3) JA8ZZZ 599106M K (BK)	JA8ZZZ 599106M
(4) CFM (QSL) 599105M K	TU (R) 599105M
(5) CFM (QSL) TU EE	TU JA8AJE
(6) CQ TEST DE JA8AJE JA8AJE K	(5) で呼ばれなければ(1)を

(1) 最初の TEST で発信者はコンテスト参加局であることがわかり、次にはそのコールサインが来るはずと考えれば CQ, DE は必要ない。

紙ログの時代ではコールを聞いて Dupe Sheet でチェックするので、自局コールを 2 回打つのが適当と思っていたが、PC ログの時代では dupe はすぐ判別するので、自局コールは 1 回でも良いようだ。

最後の K はこちらが S&P の時呼ぶタイミングが狂う。TEST で送信終わりと思って呼ぶと、あちらは K を打っているのこちらのコールの最初が取れず、2 度呼びしなければならない。

何種類ものコンテストが一度に開催されていれば、JA8 TEST などコンテストの種類を入れる場合もあり。

(2) DE、K など余計な文字は入れない。

入れなくても誰から呼ばれているかわかる。

(3) 最後に K や BK などは必要ない。

コンテストによってはナンバーの桁数がいろいろな場合もあるので、K(BK)はナンバーを送り終わった印として有効かもしれないが、ナンバーの後ちょっと待ってみると終わりかどうかわかるので、やはり K(BK)は必要ない。

(4) R もしくは TU と短く。

私は TKS の意味で TU にしている。CFM、QSL より短い。ここも最後に K, BK はいらない。

無くても送信終わりがわかる。

(5) (6)と一緒にして TU JA8AJE とする。

DX コンテストでは TU も長ったらしく感じるらしく単に EE で済みます局も。S&P 局が聞いていればこちらのコールを知りたいはずですので、TU JA8AJE とコールサインを送る。

もしパイルが酷くグチャグチャになっているときは、TU DE JA8AJE K と発信者が誰かをはっきりさせる。途中からパイルに参加した S&P 局にとっては誰がパイルの元であるか、判ってお互いに時間の無駄を省ける。

通常 QS0 のように名残惜しいという意味の EE は時間の無駄で必要なし。

特別の意図をもって、QS0 毎に自局のコールを打たない場合もあるようだが、それは別の問題であるのでコメントしない。

(6) QS0 が終わるたびに TEST の呼び出しをするのは次に呼ぼうと思っている局に対して無駄。(5)で自局コールを打てば、コンテストに参加していて一つの QS0 が終わり、呼ばれるのを待っていることがわかる。

誰からも呼ばれなくなって、改めて TEST JA8AJE TEST の呼び出しを。

基本は必要なこと以外は送信しないこと。

その意味で最後に 73 とか GL を送る必要もない。とは言っても、私は親しい局には別れの挨拶を送ってしまう。

コンテストが好きというだけで、コンテスターに徹しきれていない。

「私が CWer になった理由 (FD TEST 参戦記)」

KCJ#415 J030MA 長井浩輔

先日開催されたフィールドデーコンテスト(以下FD)に兵庫県多可郡多可町篠ヶ峰(境界線があるため、丹波市でも運用できます)から参加しました。私が先発隊として場所取りから参戦し3局合同運用でしたが、運悪く台風が接近中で終始風雨に悩まされました。



コンテストが始まってみると、やはり移動局は少なく、一瞬沖縄が開いた程度で Es/Sc も不発。悪天候で1時間程残してリタイアしてしまいましたが、固定局に多数 SVC 頂いたこともあり、Es など異常伝搬はありませんでしたが 200 局以上交信することができました。

ほぼフル参加、また土砂降りに見舞われたこともあり疲労困憊で帰宅しましたが、早速ログ整理を開始。

すると、私が普段から CW をお勧めしている理由の一つ「CW は遠距離交信に強い」ということが読み取れました。

ザ・キー・ハムフェア特別号を手にした CW に興味をお持ちの皆様に、CW は飛ぶ！その一例としてご紹介します。

【1 位になるには CW 必須?!】

最初に結果から。X50 部門で運用し、217 局×29 マルチでした。一般的にコンテストでは異なるモードで交信しても一回のみカウントですので、C50 部門は当然 CW のみ、X50 部門はどちらか先に交信できたモードのみとなります。

自局のログだけでどちらの部門の参加局が多かったのかは判断できませんが、CW が 124 局×29 マルチでしたので、半数以上が CW での交信です。ログだけ見れば「CW での参加者の方が多い」となります。

その推測を検証するために、2013 年の FD TEST に 3 エリアから 50MHz シングル部門に書類を提出した局を調べてみました。

すると C50 部門が 3 局、X50 部門が 17 局で、こちらは電話部門の方が 5 倍以上多く見えます。

さらに検証する為に X50 部門の上位 3 局を詳しく見ると、以下のような内訳でした。

- 1 位 JH4PMD/3 226×44 (奈良県)
- 2 位 JM3QIS/3 190×42 (淡路島)
- 3 位 JH3FYC/3 235×33 (京都南部)

いずれの局も複数回 QSO 頂いている方々ですが、この中で私が CW で交信したことがあるのは 1 位の JH4PMD 局だけ。JM3QIS 局、JH3FYC 局は電話のみと思われるので、この結果からは以下のような状況が読み取れます。

京都府南部から参加の FYC 局は都市部の SSB 局を多数確保したが SSB のみの為マルチが伸び悩んだ。

淡路島から参加の QIS 局は地の利と Es を活かしてマルチを確保したが、名

2014 Field Day Contest Multiplier(50MHz)

濃いのはCW/SSB両方で交信できたマルチ

薄いのはCWでのみ交信できたマルチ

※SSBのみで交信できたマルチは無し。その差、10マルチ！



古屋周辺の局、CW局が稼げなかった。奈良県から参加のPMD局はCW/SSB両方で運用していた為、安定して局数とマルチを稼げた。

これらにより、局数だけならSSBが有利、マルチ稼ぎにはCWが有利と言えそうですが、それを裏付けるデータが、今回のFD TESTで得られています。

上の画像（日本地図）はマルチ獲得状況をまとめたものですが、運用した兵庫県から遠い1・6・7エリアに薄い色が目立ちます。これはCWでのみ交信できたマルチで、SSBより10マルチも多くなっていますが、逆にSSBでのみ交信できたマルチはありません。SSBでの参加局が多いはずなのに、なぜCWの方が局数、マルチとも上回ったのでしょうか。

【CWの方が有利と言われる理由】

答えは簡単。CWの方がSSB等の電話モードより遠距離交信に強いからです。ではなぜCWの方が良く飛ぶのか？一般的に下記の様な理由があります。

①使用帯域が狭く、ノイズに強い。

SSBの場合は約3KHz、CWの場合は約250Hzの帯域を使用します。帯域が広いということはその分ノイズも拾いやすくなりますので、理論上は狭ければ狭いほどノイズに強く、目的の信号が浮き上がることになります。

②CWと同じ了解度を得るには、SSBでは20倍の電力を必要とする。

CWは「・」（トン）と「ー」（ツー）の単調な2種類の音が了解できれば通信できますが、言葉による複雑な音声を了解させるには、それなりの電力が必要になります。諸説ありますが、CWと同じ了解度を得るためには、SSBでは20倍、約13dBものS/N差が必要だそうです。私の実体験でも、SSBでRS55を送っていた場合にCWに切り替えてもらおうと、RST599ということが何度もありました。

これらの事から、Es等の異常伝搬が無かった場合、4大コンテストのX50部門に関しては「CW無しでトップを狙うことは不可能では無いが難しい」と言えるでしょう。

【CWのデメリット？】

CWには欧文と和文がありますが、決まった略号がない言葉は平文で打つことになりますので、日常会話の場合は「喋った方が早い！」となります。しかし、それ以外のデメリットがなかなか見つかりません。良く飛ぶ、良く飛ぶから設備も小さくて済む、食べながらでもできる、ヘッドホンをしていれば夜中でも迷惑にならない、とメリットの方が多くて、否定のしようがないのです。

【誰にでも最初があります。恐れずに実践を！】

私は無線歴こそ20年以上になりますが、CWはやり始めてまだ5年程度です。それまではCWなんか絶対にやることはない、と思っていた私がなぜCWばかりになったか。それは、ここまで書いてきた通り、メリットばかりですっかり楽しくなってしまったからです。

実際、V/UのSSBを熱心にやっていた頃は、アンテナもスタック八木等大型になり、移動に行ってもそのバンドの設備しか持って行けませんでした。CW中心になった今は、1.9~430MHzまで、一式を持って移動しています。一番ANTが長くなる1.9MHzは自作の釣竿型Whipで全長5mありませんが、それでも1時間に60QSOとかできてしまうので楽しくて仕方ありませんHi

CW中心になってから、言葉の壁で避けがちだったDX QSOも楽しむようになり、50Wに短いANTしか使っていなくても、100エンティティ以上とQSOできています。50Wの電波が5mも無いANTから飛びだして、地球の裏側まで飛んで行くななんて、本当に不思議です。

CWをこれから始める方の最初のハードルは「デビュー戦」だと思います。間違えたらどうしよう、と恐れる気持ちは誰もが一緒ですが、実は聞いている方はそんなことは気にしていません。最初から上手な人ばかりではないことは皆さん知っていますし、今CWにQRVされている方々は本当にCWが好きな方ばかりです。どうか失敗を恐れずに、堂々とデビューして頂ければと思います。

KCJもベテランばかりでなく、モールスもおぼろな小学生もいます（娘ですがHi）。CWに興味をお持ちの方、上手になりたいという方をサポートしていくのも、CWの魅力を伝えていくこと以上に、大切な事だと考えています。

是非皆さん、CWの魅力に触れて、その楽しい世界に足を踏み入れて下さい！

=====

「144MHz CW WAJAを完成」

KCJ#246 JR3KQJ 中島昌己

このたび鹿児島県とのQSOを最後に念願の144M CW WAJAを完成しましたのでレポートします。

私はKCJAアワード(マルチバンドCW WAJA)をライフワークとして取り組んでいます、限られたエリア(兵庫県)からの運用に拘っています。

兵庫県は南北に長くて、六甲山や赤穂辺りに出かけたら西方面が延び、東方面は日本海の漁火が綺麗な山に移動したら夏場は日本海ダクトに遭遇するチャンスが高いです。

V/UHFのCWはまず相手が居ないというのが基本的な課題で、SSBからリクエストしても山にキーを持ってくる方は限られており、また同伴メンバーが居られるとQSY依頼を遠慮してしまいます。

コンテストならば相手は多いですが、遠距離局とは中々QSOが困難です。

最後はどうしてもスケジュール頼みとなりますが、お互いの限られた時間でチャンスを逃さずにこれからも頑張っ



50~1200M 合計 161エレメント、2時間で組立

[記憶に残るQSO]

※兵庫県 JA3IAB/3 '77.8.21

144 CWの1st QSOですが、当時はTS700が発売された頃で高価でした。

清水電子のキットで50Mと144Mへのデュアルトランスバーターを作り、その後ワンダー電子のアンプを追加して10Wにしました。

山奥のGW圏にVHF CW局など存在しないと思って、50MHzのエスポを追いかけいていましたが、偶然にローカルOM局の移動運用を見つけました。

※沖縄県 JR6BW '85.5.19

この日は沖縄の大オープンに遭遇しました。

SSBでQSOできた局全てをコールブックを開いてライセンスを確認し、上級局ならばCWをリクエストして1局だけ成功しました。

※山形県 JG7IJM/7 '12.7.28

関ハムでアイボールした際にVUHF移動をお願いしました。

サテライト用のアンテナでもQRVがあれば、後は頑張って聞きとるだけです、1000m近い山に迎撃移動です。

山形の鳥海山と、その後宮城の蔵王山に移動して頂き東北は終わりました。

※鹿児島県 JE6BPK/6 '14.7.27

昨年は赤穂市からトライしましたが、こちらの信号が届かず涙を飲みました。

今年は朝来市からリベンジで、入念に時間や周波数等の段取りを調整します。



そして・・・カスカにトーンが聞こえ始め、お互いのビームの微調整を繰り返すと信号が浮き上がり、確信の持てるQS0が出来ました。

減多に使用しないSASEでカードをCFMし、早速WAJAを申請しましたがJARLでデータ管理を初めた以降では144のCW特記は初めてとのことでした。

今までご協力頂いたすべての方に深く感謝します。

下記は現在のKCJAリストで430Mは沖縄と青森が未交信です。(熊本はカード待ち)

合計	1.9	3.5	7	10	14	18	21	24	28	50	144	430	1200	2400	5600	SAT
658	47	47	47	47	47	47	47	47	47	47	47	44	34	11	5	47

「NEWCOMER の皆さん、休眠からお目覚めのOMさん」

KCJ#353 JA1FCY 難波正義

きょうは、年に一度のハムのお祭り、KCJ のブースを覗いていただき有難うございます。

遠方から夜行バスでのOMさんもおいでかと思います、お疲れ様です。私どもKCJブースのご感想は如何でしょうか。KCJブースをお訪ね下さる方の多くは、時間に余裕ができそうなので本腰をいれてやってみるか、CWが面白そうなのでやってみるか、横のつながりでタメになりそうなトコロがないか、など十人十色でしょうが、なかにはスグエDXerさんもおいでで下手な対応もできません。

私どもKCJのことを、よく知っていただき一人でも多くの皆様方と共にトントー人生を共有、楽しみたいと願っております。

とくに、ビギナーの方、若い方、高いと言われたシキイは取り外されました。

最年少の会員は可愛い小学生の娘さんです。

全国的な組織のため大半のメンバーと顔を合わす機会は多くはありませんが日本の各地に会員がいます、1エリアでは50局以上、きっと貴方の地域にもですHI.



(写真：KCJ旗 数人集まると、この旗を掲げます。たいていは居酒屋で)

私も細々とハムやっていました、昭和の後半、高度成長期に突入、帰宅は午前様、タマの休みは子育てとFAMILYドライブなど、ANT. が目に入るとお空のCONDX. 気になって気になって。

開局当初、変調トランスやマイク買うお金なくて、それ以来ズーと今迄CWオンリーです。

K C J とは Keymen's Club of Japan の頭文字で、ご承知の方も多いと思います、本名は”全国CW同好会”でチト馴染みが薄いかも知れません。

CWって何？ CWの語源も諸説あるようですが、KCJの定款には、モールス通信をもって親睦を図り、科学技術の向上、云々などと明記されています。これも厄介な定め？と思わず要するに トントー ですね、これ無線電信でして、有線なら西部劇でインディアンに襲われたとき、よく目にしたもので、カチカチ カチ カチ となりますかね。

でも外国人は トントーを ザジー、ピピー、ジザーなど言いますね、どこかの国からジザーに変えろ、なーんてHIHI.

クダラナイこと書いてすみません、小さなことが気になる悪いクセでして。

何れにせよ私は信濃丸やマルコニーさん時代と同じことやっています。きょうも各メーカーさんがCWには勿体無いような性能を備えたリグが展覧されていますね、そりゃ欲しいですよ、でもお小遣いの方

がユルクナイので・・・毎回宝くじは買っていますがHIHI.

CWやっています、と言ってもイロイロですね。次から次へと新しい技術とそれに伴う装置が紹介され、これはナンダ！となり理解困難、まあ出来ることを自分なりに楽しむのがFBかと思います。

私は、難しいことは若い人にお任せして（私には出来ないから）トンツ一楽しんでおります。

私は、ここんこ移動運用が多いようです、非常に条件の悪いところからQRVしても誰かが呼んでくれるので嬉しい瞬間です。

無線は個人と個人が直接結ばれる、これが原点ですね、したがって私は人様が設置した設備やラインを経由するQS0にはあまり興味が持てません。

ですがサテライト経由のQS0には時々出ております、オレそんなのやってないよ、と仰るOMさん、コレの良いところは特別な装置が不要なこと、145 と 435 のアンテナを仰角30度程度にするだけ、私は自慢ではありませんが制御は全て手動です、安上がりだけではなくコレ呆け防止（不適切な言葉でゴメンナサイ）に非常に良いとか。

まず受信周波数がドンドンずれるので左手はコレにかかりきり、電鍵たたいて（右手）、受信（耳、あたりまえ）、記録、合間にANTをチト回して追従（目と左右どちらかの手、足踏SWでやってみるかなあ）。

受信は通常USBにしています、帯域がないとスグ聞こえなくなります、従って珍はQRMMです。

ここんこ毎週末には、何所かでコンテストをやっていますね、WORLD WIDE のモノからLOCALものまで賑やかなことです。最近、雨後のタケノコのように出たのがナントカ巡りというアワードものでHI、四国八十八ヶ所と言うのはありましたっけ。

始発駅、終着駅から温泉地、高速のSAなどキリがないようです、私は以前からナントナク移動をやっていましたが、目標ができ今は湖沼アワードで静かな池からのQRVを時々楽しんでいます、勿論AJA増えないかなあー、と思いながら。呼んで下さる皆様方も同じとおもいますがHIHI.

コンテストで見逃して、いやヤリ逃してならないのは、KCJコンテスト と TOPBANDコンテストですぞ。

KCJコンテストは34年にわたる歴史があり国内最大級(JARL主催を除いて)の規模を誇っております。

毎年8月開催で今年のコンテストは先週、盛会のうちに終了しました。

開催当初から提出されたログの全てのQS0について相互照合を行っており、短点1個のミスも減点されます。

PCの無かった昔はログが集まると十数名の会員が大部屋で宿泊をかけてログを読み上げ、照合を行っていたそうです。

KCJではこのたび記念品を大幅に増やして抽選で差し上げています。ぜひ、ご参加を、お待ちしております。
(写真 クラブ局「JR8YLY」のQSLカード)



いま一つ、毎年2月には、KCJ TOPBANDコンテストを開催しています、これは 1.9MHz のみのモノでして他は KCJコンテスト と変わりありません。135kHzバンドが出来たので、トップバンドと呼ぶのはチトおかしいかなあー、よく分かりませんがマァ良しとしましょうか・・・
此方へも、ご参加のほどヨロシクです。

また、KCJ では JR8YLY というクラブ局をもっています。

会員なら何方さんでも運用できます、専用のリグを都度貸与できますので、こちらヨロシクです。

JCC、AJA またコンテストなどでCQを出して1分間に何局と交信可能でしょうか？ 休日にチト珍しい場所だと連続して呼ばれますね、私の場合、連続コールもらっても 1 QS0 に40秒から50秒程度かかっ

ています、従って 1 分間に 1 局、時々 2 局となっています。ちとユックリです。

実際に耳にする短くスパシコイ QS0の例として、

A 局
TEST JA1◎◎◎
JA3△△△ 599
TU

B 局
JA3△△△
599
E

これでもって 599 の部分は超高速キーイングの方もおられますね、これだと 1 QS0 は 20 秒以内です。あんな QS0 はドウノコウノとか、599 一辺倒も真面目なお方にはご不満でしょうが、まあまああ・・・でも私は自分のコールサインの前には必ず DE の語は付けています。

悩ませられるのが、ハムではない移動局、それも大電力の。当地では数台のクルマが145メガ帯で道路状況の交換、キー局（お嬢さん）が行き先や時間の指示をします、固有名詞は話さず、行き先など一部は暗語ですね。皆様方の地方ではいかがですか。SAT. の受信帯にこれがくるとワヤです、試練と思ってやっています HIHI.

長くなり失礼いたしました。CW も面白くないや、トンツー永い間やってないので忘れて、などと申されるOM方、それと局免も取ったが受信がチト覚束無いというビギナーの方々もコピットがんばってください、KCJ はいつでも皆様方をお待ちしています。

来年の HAMFAIR で、そしてお空でまたお会いしましょう。

GL & 73 88/JA1FCY

【カラー版会報のダウンロード】

KCJ ウェブサイトの日本語ページ (http://www.kcj-cw.com/j_index.htm) から この会報のカラー版をダウンロード出来ます。（8月23日の夜以降。PDF ファイルです）